

公式戦審査について

準備 大会本部より審査対象チームの『大会登録役員選手表』を受け取る

選手に向かって(これより〇〇チームの審査を行います)《選手あいさつ》

1 はじめに道具の審査をします 注意 用具は絶対にまたがないように！

用具の審査のポイント

- ※ 用具はボーイズ指定道具か(別紙参照)
- ※ バットの保険のシール、グリップテープのめくれ、割れ等
- ※ グローブひもの長さ、結び等
- ※ キャッチャー道具 2セット(マスク、ヘルメット、ミット、キックアップ、プロテクター、レガース各 2 個ずつ)
- ※ ヘルメット 7 個以上(ひび割れ、中のパッドのはがれがないか)

用具に不備があれば注意

2 それではボーイズのマークの確認をします(右向け右) マーク確認

3 背番号、選手確認を行います(右向け右)

それでは背番号を言いますので呼ばれたら振り返って選手登録証を審査員に向けて名前と生年月日を大きな声で言ってください

(選手と審査書の顔と生年月日を確認 同時に選手登録名簿も確認)

4 監督、コーチ、チーム責任者を確認

※『大会登録役員選手表』から変更がある場合は、欠席・変更届けを提出してもらう

5 それではこれで審査を終わります

選手の皆さん元気よく、力のないよう頑張ってください

注意点

※11 名を割った場合は 1 名ずつ欠席理由を記入の上代表者名で提出

※リッパソンの付いてない選手は出場停止

※スパイクは金具

※監督は背番号 60 番、コーチは背番号 50 番

※マネージャーは選手と同じ帽子を着用

※審査終了後大会本部へ『大会登録役員選手表』を提出する

運営委員について(チームの帽子、チーム名の入ったシャツを着用、白いヘルメット、腕章を用意)

春、夏、秋の選手権大会の支部予選の運営委員は各チーム 2 名必ず参加する

※みなづき大会、北河内大会もあり

第一試合時間の 1 時間前に現地集合

現地到着後ホール高槻の運営で来た事を報告(黄色の腕章を必ず付ける)

どのチームの審査をするのか、何かする事はないか聞く

各試合終了後、グラウンド整備する事

練習試合、公式戦の注意点

道具類

団旗、バットケース、キャッチャー道具、ローゼン、コートスプレー、ボールバック、救急箱

練習試合のみ 審判道具、試合球1 試合場合2球、1日たとえば4試合でも6球
相手チームのグラウンドの場合はアクリス1ケース用意する(練習試合のみ)

公式戦 本部挨拶は選手のみ シートロック 後攻が先5分 審判がそろい次第挨拶

試合結果、運営費 FAX する ボールボーイ選手はだめ

支部予算 審判、運営委員は弁当代700円 選手はおにぎり

萩谷グラウンド グラウンドまで行くバスは前金で中型1000円大型2000円

ボールズ認定業者名

アシックス(ローリングス) アディダス アメアススポーツジャパン(ウイルソン、デマリニ)

SSK 久保田運動具店(スラッガー) 三共スポーツ(シュアプレー・プリマ) ザナックス(トラスト)

ゼット ダルマボール デサント ナイキ ハイゴール ミズノ ルイスビル(スラッガー・ジャパン)

ニシオカベースボール企画(ジームス・エポライズ) マツダボール レワード

ユーロススポーツ(イーストン) ドーム(アンダーアーマー) プロスペクト(ONYONE)

スミヤ 共同写真企画 タナベクラフト コナカ フォトクリエイト(オールスポーツコミュニティ)

P&P 浜松 電波工業 グロム ナガセケンコー

H23.10.12 現在